

第 1 章

気象状況

1.1	天気概況	2
1.2	降雨の状況	2
1.3	警報・注意報等の発表状況	4

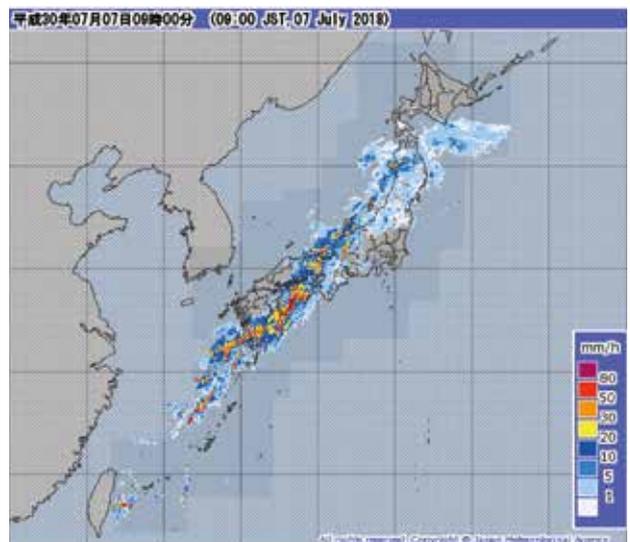
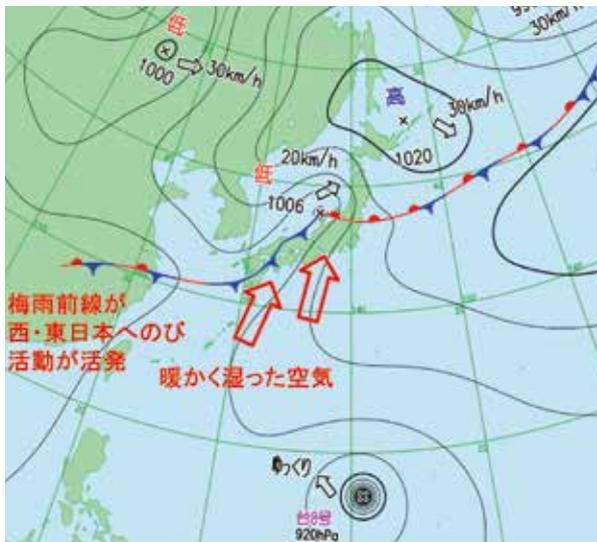
第1章 気象状況

1.1 天気概況

6月28日以降、太平洋高気圧が南東に移動したことで、北日本に停滞していた梅雨前線が7月5日には西日本まで南下し、その後停滞しました。さらに6月29日に発生した台風7号が太平洋高気圧の外側を回り込むように東シナ海を北上し、対馬海峡付近で進路を北東に変えた後、7月4日15時に日本海で温帯低気圧に変わりました。

これらの気象状況から、西日本地方では7月3日から雨が降り続き、特に7月5日から8日にかけては台風7号がもたらした暖かく湿った空気が停滞した梅雨前線に断続的に流れ込みました。それにより活発化した梅雨前線が日本上空に停滞し、北上して活動を弱める9日まで、西日本から東日本にかけて広い範囲で記録的な大雨となりました。

気象データと天気図



出典：気象庁報道発表

1.2 降雨の状況

6月28日から7月2日にかけての総雨量は、四国地方で1,800mm、東海地方で1,200mmを超えるなど、7月の月降水量（平均値）の2倍から4倍となりました。

本市においても7月5日から降り始めた雨は、7月7日には時間雨量が100mmに迫る記録的な豪雨となりました。

愛媛県内の期間中降水量 7月5日0時～8日24時

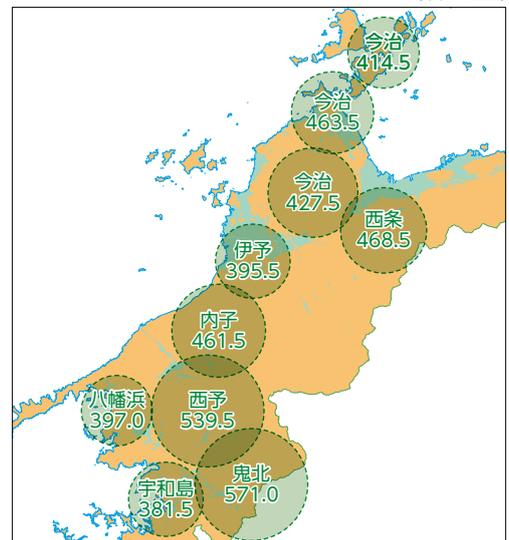
(単位：mm)

市町村	地点	7月5日	7月6日	7月7日	7月8日	累積
鬼北町	近永	80.5	132.0	221.5	137.0	571.0
西予市	宇和	70.5	178.0	229.0	62.0	539.5
西条市	成就社	103.0	224.0	118.5	23.0	468.5
今治市	今治	90.0	240.0	117.0	16.5	463.5
内子町	獅子越峠	87.5	189.0	153.0	32.0	461.5
今治市	玉川	64.5	240.0	108.5	14.5	427.5
今治市	大三島	75.0	207.0	117.0	15.5	414.5
八幡浜市	八幡浜	39.5	153.5	183.5	20.5	397.0
伊予市	中山	46.5	171.5	159.5	18.0	395.5
宇和島市	宇和島	39.0	88.5	186.5	67.5	381.5

出典：気象速報 松山地方気象台

愛媛県内の累積雨量 7月5日0時～8日24時

(単位：mm)



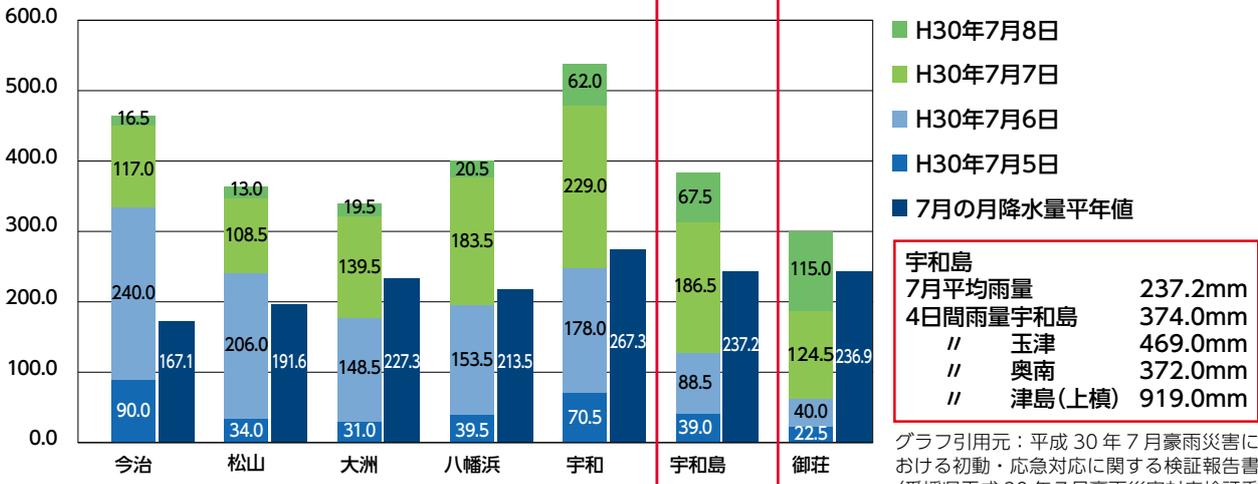
数値引用元：気象速報 松山地方気象台

本市の7月平均雨量237.2mmに対し、7月5日から8日に降った4日間の累積雨量は宇和島観測所で374.0mmを観測し、津島町上槇地区では919.0mmに達するなど、愛媛県内の各観測所で7月における1ヶ月間の過去平均雨量を大幅に上回る雨量が観測されました。

一方、吉田町玉津地区や奥南地区では1時間に90mmを超える集中的な豪雨が観測されました。

平成30年7月豪雨の気象概要

■H30.7.5 (木) ~7.8 (日) の雨量について



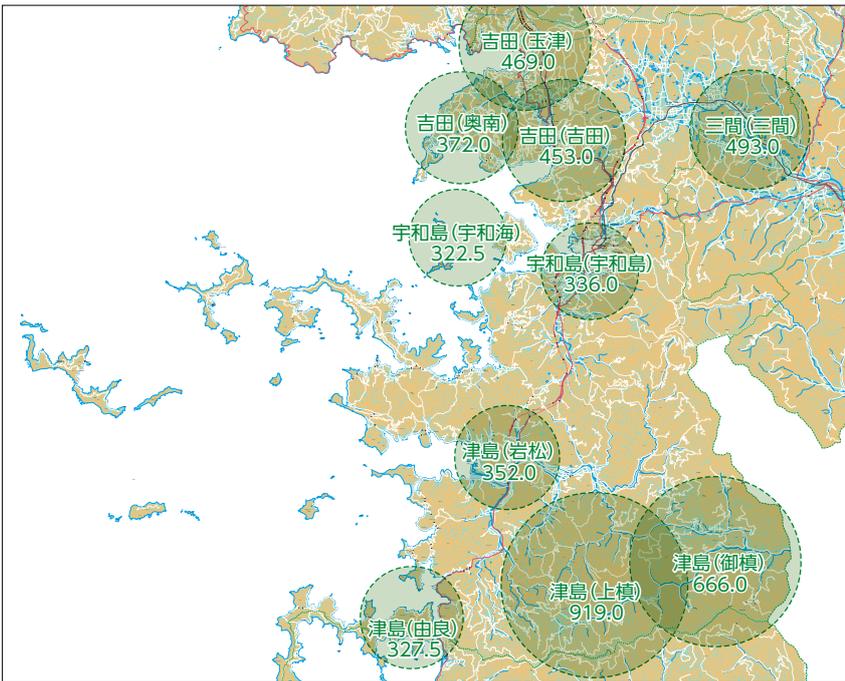
宇和島	7月平均雨量	237.2mm
	4日間雨量宇和島	374.0mm
//	玉津	469.0mm
//	奥南	372.0mm
//	津島(上槇)	919.0mm

グラフ引用元：平成30年7月豪雨災害における初動・応急対応に関する検証報告書(愛媛県平成30年7月豪雨災害対応検証委員会)、表外の数値引用元：国土交通省市町村概況(河川の水位と雨量の状況)

4日間で7月の1ヶ月間過去平均雨量を大幅に上回る豪雨

観測地点の累積雨量 (7月5日2時~8日22時)

(単位: mm)

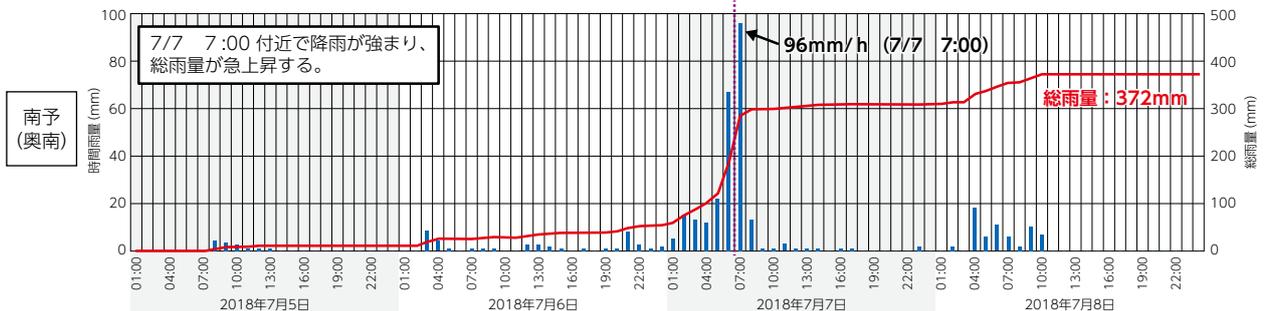


1時間あたりの最多雨量 (単位: mm)

地点	日時	雨量
吉田(玉津)	7月7日7時	91.0
吉田(奥南)	7月7日7時	96.0
吉田(吉田)	7月7日7時	74.0
三間(三間)	7月7日7時	61.5
宇和島(宇和海)	7月7日7時	50.0
宇和島	7月7日7時	49.0
津島(岩松)	7月7日8時	52.0
津島(御槇)	7月7日7時	37.0
津島(上槇)	7月7日8時	53.0
津島(由良)	7月7日8時	80.5

数値引用元：国土交通省市町村概況(河川の水位と雨量の状況)

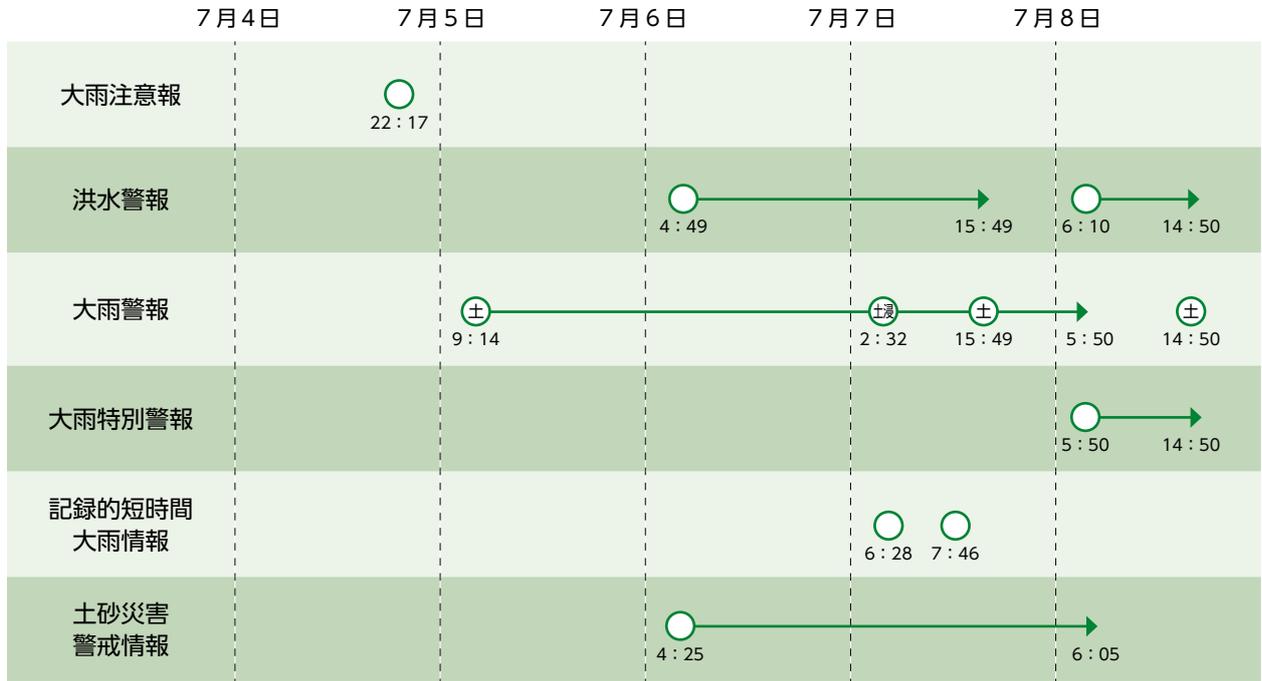
降雨の時系列変化 (ハリエトグラフ)



出典：平成30年7月豪雨 警戒避難体制強化のための土砂災害対策検討委員会 報告書(警戒避難体制強化のための土砂災害対策検討委員会)

1.3 警報・注意報等の発表状況

7月5日9時14分に発表された大雨警報が継続するなか、土砂災害警戒情報や二度にわたる記録的短時間大雨情報等が発表され、7月8日5時50分には本市と愛南町に愛媛県初となる大雨特別警報が発表されました。



情報引用元：気象速報（松山地方気象台）

補足

⊕：土砂災害 / ⊕：土浸：土砂災害・浸水害

大雨特別警報：台風や集中豪雨によって数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に気象庁が発表する警報

記録的短時間大雨情報：数年に一度しか発表しないような短時間の大雨を観測・解析したりしたときに気象庁が発表する情報

土砂災害警戒情報：重大な土砂災害が起こるおそれがあるとき、気象台と都道府県が共同で発表する情報



宇和島市と愛南町への特別警報を発表し記者会見する松山地方気象台の熊原義正台長＝8日午前、松山市北持田町

松山地方気象台は8日午前7時50分、宇和島市と愛南町に大雨特別警報を発表した。特別警報の発表は県内で初めてで、同午後2時50分に解除された。（1日撮影）

大雨特別警報 県内初

松山地方気象台 8日宇和島・愛南

では1時間以上以上の猛烈な雨が降っているところがあり、土砂災害や洪水害の危険性が高まっている」とした。特別警報発表のタイミングについて、熊原台長は「これまで雨量がさんで地盤が緩んでいるを想定、さらに九州方面から新たな強い雨雲がかなたタイミングを考慮して発表した。7日は特別警報の段階に達していなかった」と述べた。（桑原大輔 金屋公寛）

平成30年7月10日（火）
愛媛新聞朝刊紙面